

# 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開

## (オプトアウト)

当院では下記の臨床研究を実施しております。該当される方の中で、この研究の対象者となることを希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究管理番号 (受付番号)
2023-009
2. 研究の名称
当院の窒息事例の検討
3. 研究の概略
当院にて過去3年間で発生した食事の窒息事故を看護記録データを用いて後方視的に調査を行います。嚥下障害のリスク因子、ADL等、各因子における窒息事故群と非窒息事故群間の差を比較、検討します。
4. 試料・情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)
利用目的：本研究では当院で発生した窒息事故を調査し、後述の各因子における窒息事故群と非窒息事故群間の差を明らかにします。研究成果を通じて、食事に関する医療安全の意識向上や窒息事故の防止に繋げる事を目的としています。 利用方法：後述の対象者の看護記録データを利用します。
5. 利用し、又は提供する試料・情報の項目
①嚥下障害のリスク因子となる主病変の有無(脳血管疾患、神経・筋疾患等) ②嚥下障害のリスク因子となる既往歴の有無(脳血管疾患、神経・筋疾患等) ③嚥下障害のリスク因子となる薬剤使用の有無(抗精神薬、抗不安薬、睡眠薬等) ④介護認定の有無⑤入院中の歩行介助の有無⑥入院中の食事介助の有無⑦入院中の食形態調整の有無⑧入院前の歩行介助の有無⑨入院前の食事介助の有無⑩入院前の食事時のムセ込みの有無⑪入院前の認知障害の有無⑫年齢⑬性別⑭BMI⑮入院日数⑯転帰(窒息群対象者のみ⑰窒息時の状況⑱食形態)
6. 利用する者の範囲 (対象者)
2020年4月～2023年3月の3年間の当院の入院患者で、食事での窒息所見があった入院患者と無作為に選定された窒息所見がなかった入院患者130名を対象とします。
7. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
リハビリテーション部 棚橋 涼
8. 本研究に関するご連絡先
本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。 また本研究の対象となる方またはその代理人より、診療情報利用の停止を求めのお申し出があった場合は、希望に応じた適切な措置を行います。その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。
所属：リハビリテーション部 氏名：棚橋 涼 電話：047-457-9900 (施設代表) その他の窓口：臨床倫理委員会事務局